



At the heart of the image

写真部応援マガジン

Top Eye

boys & girls photo magazine

No.257

Early Summer 2010 6-9

第155回
TopEye
賞

「Change!」渡辺 真友 (熊本県・八代白百合学園高等学校2年)



注目!
フォトフォトサロンの賞品に
「エプソンプリンター」が加わったよ!
詳しくは3ページ

ガンバレ写真部
茨城県立水戸第二高等学校
マイペースで進もう! さわやか写真ガールズ

フォトフォトOB/OG訪問
新潟県・中越高等学校OG 小林浩子さん
プロ4年目、思い出フォトはおまかせ!

簡単マスター! デジタル写真スクール 第7回
ステップアップのための基礎編総まとめ!

視想講座 VOL.251
大和田良
自分の感じた「美しさ」を伝えるために

Nikon News
超望遠ズームレンズ新登場!
ニッコールフォトコンテスト 締切迫る!

Nikon College
ニコソカレッジ

審査員 大西みつぐ
 1952年東京・深川生まれ。「遠い夏」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。ニッコールクラブ顧問、日本写真家協会会員、東京総合写真専門学校講師、武蔵野美術大学非常勤講師。

自分の可能性を信じて大いに挑戦を／大西みつぐ

すでにお知らせを読んだ方も多いかと思いますが、伝統ある「ニッコールフォトコンテスト」に、国際サッカー連盟の「U-20」ではありませんが、30歳以下が対象の「U-31部門」が新設されました。皆さんたち高校生、中学生はもちろんのこと、社会人や大学生なども応募可能な部門ですから、まさにオリンピックのような賑やかな舞台になるでしょう。とても楽しみです。今、写真表現に賭ける情熱は年代を越えて大きな輪として広がってきています。その最初の一步は自分の可能性を信じるということです。そしてチャレンジする心は、きっとこれからの皆さんの生き方に反映されるものと思われます。みなさんの参加に期待しています。今回のこのフォトサロンも過去最高かと思われる応募作品点数でした。新たに参入された学校の皆さん、今回は今ひとつだったかもしれませんが、次回、なんと突然「入賞」ということがあるのが、独特のこの「場」です。さらにがんばってください！

入賞作品はニコイメージングのサイトで掲載中！チェックしてみよう！

<http://www.nikon-image.com/activity/topeye/>

最新の応募用紙もダウンロードできるよ！

「Change！」渡辺 真友

熊本県・八代白百合学園高等学校2年
 ●D3000 ●AF-S DX18-55mm ●Pオート ●ISO400

着物姿の女の子は、やはり日本の情緒を自らが感じてちょっと古風な表情になっていきます。算盤の中に「お香」なども入っていますと、ついうっとりしてしまいます。そんな感じに写っています。とてもきれいなポートレートとして撮れました。そして一転してウィッグをつけようとする写真。後ろには大きな仏壇もありますから、歴史ある旧家でしょう。きっとご先祖様も「今の時代に生きる彼女」に微笑みを送っていると思います。こちらはドキュメント風の設定で撮影。ところが最後の写真は大胆にも路上で座っています。(これはご先祖様に怒られるかな?) ちょっとファッションフォト風の設定。まるで3色団子のように複数の味わいを楽しめます。短いストーリーに女の子の夢や希望を素朴に託した気持ちのいい組写真です。



表紙に大きく載ってるよ!!



「菜の花の道」竹村 悠人

東京都・正則高等学校2年
 ●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm ●オート ●ISO400

ちょうど見下ろした「マザー牧場」の道が軽いS字の構図となっていたこともあり、これもまたよくまとまった風景です。それにこの色合いが面白い。昔、まだカラー写真が登場する前の時代に「人工着色」というものが流行りましたが、そのほのかな色の感じは穏やかで実にノスタルジックでもあります。中央をカップルが歩いているというのもしなやかないい情感です。「風景を俯瞰する」というテーマでいくのも面白いかも。



「かりすま理容師さん」南雲 美穂

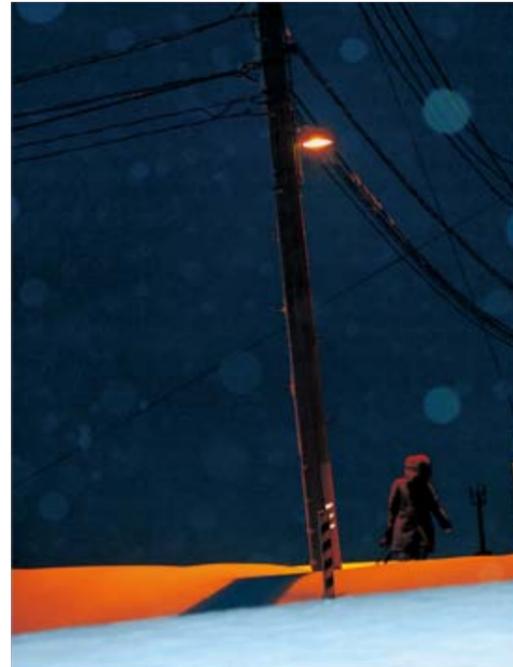
新潟県立松代高等学校3年
 ●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm ●Pオート ●ISO400

淡々と「仕事」をしているおばあちゃんの表情がいいですね。長年こうしてきているのでしょう。家庭における日常とは、特別に珍しい景色があるわけではないけれど、なんだか温めの温泉にゆっくり浸かっている時のあの気持ちのいい感じがしませんか。みんなそうして「時代」を経てきたのでしょうか。この写真も後ろに仏壇があり、ここでもご先祖様が見守っています。妙な演出も誇張もせずに素朴なカメラアングルでよく撮れました。

「雪の中…」遠藤 悟

新潟県・中越高等学校2年
 ●デジタル一眼レフカメラ ●55-250mm ●Aオート (f/5.6) ●ISO3200

構図的に美しくまとまっています。中心をはずした電柱とその傾き。右側の「空間」に人物や雪の丸いボケなどを集めたところ。また雪面のオレンジ色と街灯との対応。前面を斜めに横切る「白」。これらはまさに絵画的なイメージを与えています。画面の中へ中へと収めていく手法です。偶然こうした「フレーミング」ができたのだとしたら直感的な感覚が鋭いのだと思います。自信をもっていいと思います。しかし、そうした設定した空間を外へ外へと広げるイメージも写真表現の特質のひとつです。いろいろ試してみましょう。



「向こうの世界」室伏 早紀

静岡県立伊東高等学校2年
 ●デジタルコンパクトカメラ ●オート ●ISOオート

雨に濡れて反射している「タイル」ということですが、確かにひとつの「世界」をイメージさせます。ちょっと指を差し入れてみるとフッとその世界に引きずり込まれていくようなイメージ。だけでも怖くはない。現実の景色を越えたイリュージョン。感性豊かな作品であると同時に水の「質感」とモノクロームの「グラデーション」がとても美しく、大胆なボケの効果も加わり写真表現ならではの繊細な描写力を感じさせます。

第155回 TopEye賞受賞
 渡辺 真友さん
 受賞のコトバをどうぞ!!

昨年の冬に引き続き2度目のトップアイ賞を受賞することができて、驚きと喜びでいっぱいです。今回の作品は、女性が様々な顔を持っていることと、それが女性の魅力のひとつであることを表現したくて撮影に取り組みました。これからも、動物や人物にこだわらず、視野を広げて色々な角度から写真を撮り続けていきたいと思っています。





TOPEYE賞

ニコンデジタル一眼レフカメラ 賞状
入賞者に

エプソン賞 プリンター EP-802A
受賞者所属の写真部に
※後日、プリンターのご使用につきましてアンケートにご協力いただくことがございます。

TOP EYE賞
入選
佳作

ニコンデジタルコンパクトカメラ 賞状

ニコンオリジナルカメラバッグ 賞状

ニコンオリジナルポーチ、賞状

毎回応募で **狙え! 年度賞**

6-9月号 10-11月号 12-1月号 2-3月号

毎回の「入賞ポイント」を学校単位で合計して選出!

さらに
受賞ポイント

TopEye賞 100ポイント
準TopEye賞 70ポイント
入選 50ポイント
佳作 30ポイント
もうヒトイキDE入賞...10ポイント
皆勤校ポイント20ポイント

最優秀賞 合計ポイント1位の学校
優秀賞 合計ポイント2位の学校
敢闘賞 合計ポイント3位の学校

各校に
ニコンデジタルカメラ、エプソンプリンター、賞状、棚をプレゼント!

もうヒトイキ DE 入賞コーナー



●「涙・涙・涙」大淵 潤
埼玉栄高等学校2年

先輩たちの卒業ホームルームでしょうか。見近なドキュメントとしてはよいのですが、教室の広がりをも少し見せてくれることで、「涙」はあふれます。その場合、やはり縦位置ではなく、ズームレンズの広角域にして横位置で撮るとよいところです。



●「ふゆのあさ」田代 つかさ
埼玉県立新座総合技術高等学校3年

アドバイス
こちらも教室内のスナップショット。ただし、こちらは静けさが画面を支配しています。そういう意味では「暗がり」も悪くないですが、せっかくのニコンD5000で撮っているのですから、撮影時に「アクティブD-ライティング」をONにすべきでした。もう少し暗がりにトーンが出てきたはずですよ。

佳作

「砂の大地」福島 愛一朗



東京・成蹊中学校2年
●デジタルコンパクトカメラ ●オート

アラブ首長国連邦で撮られたということですが、どういう旅行だったのでしょうか。かつて女性用化粧品のポスターや百貨店のポスターに登場したような美しい砂漠をしっかりと撮っています。今も走り続けてきたような一匹の犬。昨年の経済ショックとも関連し、自然や生物が人間に何を語りかけてくるのかという深いイメージを呼びます。



「奇妙奇天烈」内間 康博

沖縄県立南部工業高等学校3年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm
●Aオート (f/6.3) ●ISO1600

みかんの網での百面相は古典的な「演芸」、「パフォーマンス」ではありますが、おじさんだったら気持ち悪い。弟さんがモデルでよかった。かわいいです。1枚のプリントに4枚画像を並べたところもなかなかいい発想。つまり、例の「自動撮影ボックス」から出てきたところの「証明写真」の体裁なのです。ここが新しい表現。そして弟思い?の兄の証明でもあるのかな。

「Mysterious ray」宮崎 恵美



千葉県立柏南高等学校2年
●D60 ●AF-S DX18-55mm ●1/5秒
●f/11 ●ISO400

長時間露光による自転車?の光跡。なんども撮り直したようです。カメラを歩道に置いたせいか、夜空を背景に光がダイナミックに描写されているのがいいと思います。もちろん「カーブ」の形にこだわったところも素敵です。でも夜間の路上での撮影は車など危険な要因もあり勧められません。庭先とか、安全なところで心ゆくまで実験して欲しい!

「ほっこり」山田 遼平



埼玉県立新座総合技術高等学校3年
●D90 ●AF-S DX18-105mm
●1/200秒 ●f/5.6 ●ISO640

「ほっこり」とは京都ことばでは「つかれた」ということなのでしょうが、ここでは「ほっとする」とか「いやされる」というイメージに近いものと思われま。写真を見ていると、被写体の子も撮り手と触れ合いそんな気持ちになったのでしょうか。とても穏やかで温かな人物写真になっています。2枚の上下構成もなかなかしっかり組み立てられています。

「残照」大快 優子



茨城県立水戸第二高等学校3年
●F2 ●Ai35mm ●1/30秒 ●f/2.8 ●ISO100 ●プレスト100

美しい夕方の光を生かした写真です。風の糸がきれいに見えていますし、親子の影も美しい。そして多分ここに住んでいるのでしょう、背景の集合住宅。ちょっぴりそうした生活感も感じさせながら、ひたすら銀塩モノクロームプリントのなだらかなトーンを際立たせた「焼き」です。うますぎて、今回も逆に老成したモノや風景の見方が心配になってしまいます。でもいいかも。

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1 「がんばれ新人」 柳澤 悠人 栃木県立栃木工業高等学校3年 | 9 「さくら」 大嶋小百合 埼玉県立松伏高等学校2年 |
| 2 「シャボン玉」 廣瀬 夢 長野県立長野女子高等学校1年 | 10 「私と私の友達ともう1人の自分」 岡部里穂 福岡県・精華女子高等学校3年 |
| 3 「悠久の刻」 関 寿賢 川崎市立川崎総合科学高等学校3年 | 11 「私の好物」 豊嶋里帆 三豊市立高瀬中学校1年 |
| 4 「サクラ見る少女」 中本佳世子 鹿児島県立種子島高等学校2年 | 12 「Smile!!」 山西祐衣 愛知県立豊田東高等学校1年 |
| 5 「Nice Hit!!」 中西 彩 熊本県・八代白百合学園高等学校3年 | 13 「よねちゃん」 岩本未来 香川県立坂出高等学校2年 |
| 6 「pure」 泉澤李奈 北海道札幌北陵高等学校3年 | 14 「燃える」 大藤輝彦 広島県立広島工業高等学校3年 |
| 7 「あの日のまにまに」 藤本みつき 熊本県・八代白百合学園高等学校2年 | 15 「3兄弟」 須崎陽子 鳥取県立鳥取豊学校3年 |
| 8 「子供達でひな祭り」 土田将也 新潟県・中越高等学校2年 | 16 「へへッ」 平本祐子 茨城県・水城高等学校2年 |

Photo Photo SALON 年度賞ポイント 中間発表

- | | | |
|----|--|---------|
| 1位 | 熊本県・八代白百合学園高等学校 | 120ポイント |
| 2位 | 新潟県・中越高等学校 | 80ポイント |
| 3位 | 新潟県立松代高等学校/東京都・正則高等学校/静岡県立伊東高等学校 | 50ポイント |
| 6位 | 埼玉県立新座総合技術高等学校 | 40ポイント |
| 7位 | 茨城県立水戸第二高等学校/千葉県立柏南高等学校/東京都・成蹊中学校/沖縄県立南部工業高等学校 | 30ポイント |

11位以下はこちら
11位 (10ポイント) 北海道札幌北陵高等学校/茨城県・水城高等学校/栃木県立栃木工業高等学校/埼玉栄高等学校/埼玉県立松伏高等学校/川崎市立川崎総合科学高等学校/長野県立長野女子高等学校/愛知県立豊田東高等学校/広島県立広島工業高等学校/鳥取県立鳥取豊学校/香川県立坂出高等学校/福岡県・精華女子高等学校/鹿児島県立種子島高等学校/三豊市立高瀬中学校

応募校数大幅アップ! 新顔写真部や中学校も健闘してます! 次回も頑張ろう!

次回 フォトフォトサロンの 応募締切は **2010年9月10日(金)** (当日消印有効)

ガンバレ写真部!!

今回の舞台は、納豆と黄門様のふるさと茨城県水戸市の、県立水戸第二高等学校。そう、4月に表彰式を行った、「2009年度TopEyeフォトサロン年度賞」の優秀賞に輝いた写真部です。思えば表彰式の時はいくつもお話できなかったし、じゃあ今回は、ピッカピカの初入賞校を生取材だ! ということで、よく晴れた初夏の午後、オジャマしてきましたよ~!

マイペースで進もう! さわやか写真ガールズ 茨城県立水戸第二高等学校



(後列左から) 顧問の井坂先生、長岡さん、大快さん、平本さん、岡田さん
(前列左から) 高野さん、中村さん、笠井さん

ふ〜んわり自由。 それが、みんなで続けるヒケツです!

「どんな部ですか?」と、どの部員さんに聞いても共通して返ってくるのが「マイペース」というキーワード。週何回、何曜と何曜に集合してコレコレをやる! 的なことがとっても少ない。誰もが来られるときに来て、連れだって、または一人で撮影にGO! 「自由」「拘束がない」「ゆるい」... 言い方はいろいろありますが、自分の写真生活をのびのびと楽しんでいる感じがいい感じ。顧問の井坂先生も、部員 (&ご自身) のペースを大切に考え、あんまりゴリゴリやってこなかったとか。でも、今度の受賞がちょっとした転機になったみたい。「もっと発表の機会を増やしたい。今年は校内展3回が目標。フォトサロンにもどんどん出しますよ!」おっ、ちょっぴり「熱血」に火が着いたかも?



顧問の井坂先生は、部を代表するマイペース!らしい。



副部長の大快さん 部長の平本さん 次期部長の笠井さん

現在、フォトサロン
5回連続入賞中!

個性いろいろ、 撮影テーマもいろいろ。

人の顔の一部に引かれます。鼻とか耳とか(笑) 岡田さん

街並みが好き。駅近くの商店街「宮下銀座」のファンです♡ 笠井さん

人と風景が主。旅行先でもよく撮ります。平本さん

人のいる風景。動物を撮るのも好き! 大快さん

自分の部屋や自宅の庭。花が好き! 長岡さん

最近は空を撮るのがお気に入り。中村さん

植物、景色。あとは「定期的に並んだもの」とか(笑) 高野さん

感性のゆりかごで、パシャパシャ。

歴史ある古都・水戸だけに、周辺には撮影向きのスポットがいっぱいです。学校の割と近くに日本三大名園の一つ、偕楽園があるし、その隣の千波湖もゆったり広々気持ちいい。ちょっと足を伸ばせば草原、砂丘、遊園地といろいろ揃った、ひたち海浜公園。それから水戸駅付近のちょっとレトロな商店街、宮下銀座も、部員に結構人気とか。何だか観光ガイドみたいになっちゃってますが、歴史・自然・人・街が仲良く寄りそう水戸の街。面白いものを見つける心が育ちそう!

偕楽園

ひたち海浜公園

千波湖周辺

弘道館公園

学校周辺には

行きたいところ、撮りたいモノが

たくさん♡

撮りながら、お友達とちょっとおしゃべり!

今回は、弓道部、ソフトボール部の練習風景を描写!

きれいで立派な暗室。またジャンジャン使えろといね!



ちょうど開催中の校内展ものぞいてきました!



予算はキビシイけど...伝統への思い!

今年で創立110周年を迎えるこの高校。写真部も50年以上の歴史があるそうです。だからフィルム写真への取り組みも、もともとはとっても熱心だった。立派な暗室もあるんですが、フィルムを中心にやっていた先輩たちが数年前に卒業してからは、その技術も途絶え気味...と、ちょっと寂しい時の流れ。でも先生いわく「フィルムの復活も考えています。予算がなくて厳しいんですけどね、がんばりたい」穏やかな表情の中にも情熱キラリ。そして、自分の感覚を大事にしつつ、写真を楽しみ続ける部員のみ。何だか、訪ねた日の初夏の空気のように、爽やかな気持ちにさせてくれました。これからもマイペースで、いい写真をね!

「県総文祭を核にした写真教育」

茨城県高等学校文化連盟写真部会 事務局長 熊谷 勇

を行っています。どちらも数多くの生徒が参加して腕を磨いています。



高文連から

茨城県高文連写真部会は、10月の県総文祭写真展をめざして活動しています。この写真展が日ごろの写真部活動の集大成で、入選を目標に全員が日々作品づくりに励んでいます。同時に全国高総文祭及び関東高校写真展出品作品の審査が、著名な写真家の目を通して行われます。

このほか技術向上のため、6月には著名な写真家がプロジェクターを用いて作品解説を行う写真講習会、9月にはひたち海浜公園での撮影講習会

「ガンバレ写真部」に登場しませんか?

このコーナーに登場したい! という写真部 (または写真部に準ずる部) は、

- 部のPRポイント
- 学校・クラブ名
- 学校住所・電話番号
- 代表者氏名

を明記して、TopEye編集部までご連絡ください。(連絡先は裏表紙に記載)

基本だけど極意だよ！
プロもやってる撮影3カ条

1 ピントの章
ブレ・ボケに敏感になろう！

構図やアイデアは良いのに、手ブレやピンぼけで入選を逃す写真が本当に多い。でもこの手のミスはちょっとしたコツで防げるから、この機会にしっかりマスターしよう！

一見、同じ構図でも…

よくよく見たら大違い！

OK! ×ブレ発見! ×ボケ発見!

おすすめブレ対策

- カメラを「両手&ひたい」の3点で固定!
- 三脚や手ブレ補正レンズの活用も効果的!
- 露出(f値)やISO感度を調整して、シャッタースピードをなるべく早く!

おすすめボケ対策 (オートフォーカス活用法)

- ① シングルAFポイントで中央1点にセット!
- ② フォーカスロックを使用的確なピント合わせ!
- ③ そのまま構図を整える!

※モードによっては、「一番近くにある被写体」にピントが合ったりするので、注意しよう。

撮るたびにモニターで確認！
ブレ・ボケがあったら再撮影だ！

2 白トビ・黒ツブレと露出の章
うまく付き合う！

適正露出は大切だけど、「白トビ」や「黒ツブレ」を必要以上に気にするのも、実は良くない。ポイントは、「見たいもの」が効果的に写っているかどうか。

後から構図派 トップくんの場合

もともとはこんな構図の写真を..

こんなに大胆にトリミングしちゃおう...

拡大!

画面全体がちゃんと写っているけど、かんじんのケーキがくすんで、何だか味気ない。

露出UP!

露出をプラス補正したら、上の方が白トビしちゃう。でもケーキはともおいしそうなので、OKだ!

構図しっかり派 ニコちゃんの場合

最初から構図をしっかり決めて撮れば...

拡大!

画質荒れ荒れ。あ〜あ

細かい部分までキレイ!

上級へのヒント **ホワイトバランスに挑戦！**

デジタルカメラの撮影メニューにある「ホワイトバランス」。撮影時の光源に合わせて写真の色合いを補正する機能なんだけど、うまく使うと、すごく効果的な写真が撮れるぞ。いつもの「AUTO」設定から一歩踏み出して、いろんなモードに挑戦してみよう。

夕景の巻 by トップくん

空がなんだか灰さっぽくて、あの時の感動がないなあ。

こんな夕焼けを、今度はニコちゃんも眺めたい...

モードCHANGE!

AUTOから曇天☁️ or 晴天☀️モードへ

感動UP!

夜景の巻 by ニコちゃん

ブレないように撮れたけど、うーん、こんな色だっけ?

クールで都会的。空の色もキレイだし、ビルの照明もスッキリ!

モードCHANGE!

AUTOから蛍光灯💡モードへ

リアルさUP!

基礎編 **総まとめ!**

よおし、これでオレも、カッコいい先輩として...

ちょっと待ったあ!

トップくんは、カメラの扱い方がちょっと雑だから、この機会にみっちり、補習してもらおう!

全部員、再点検！
初心者もハズせない
カメラの扱い総復習!

頑丈そうに見えてもカメラは精密機器。うっかりどこかにぶつけたり、ゴミが入ったりすると、作品の質に影響することがある。上達の基本は、道具をいたわることだ。

レンズ交換の鉄則!

空気中のゴミやホコリから、レンズとカメラを守ろう。簡単なコツなので習慣にしよう!

はずしたレンズの置き方

- ・ 転がらないように立てて置く
- ・ 裏ぶたをかぶせてゴミやホコリを防ぐ

立てたのは良かったけど、裏ぶたを忘れた!

カメラ本体の持ち方

- ・ マウント側を下にして持つ
- ・ なるべく早くレンズをとりつける

これではゴミやホコリが入り放題! どうしても置きたい時は、ボディキャップを忘れずに!

カメラのさげ方!

カメラを掲げて街を歩く時にも要注意。レンズが外にむき出しだと、壁や人にぶつけて損傷しやすいんだ。

- ・ 大切なレンズは体の側に
- ・ できればその都度カメラバッグに入れよう

良く見かけるさげ方だけど、レンズがあまりにも無防備だね。

雨の日対策!

雨はカメラの大敵のひとつ。天気がか心配な日の撮影には、乾いたタオルなどの対策を忘れないでね。

乾いたタオルを使ってカメラのレインコート。レンズフードの下で、タオルの端を安全ピンなどで留めるといい。

ホテルなんかにあるシャワーキャップが簡単で意外と便利。ビニール袋もけっこう使えるよ。

※撮影後は、カメラとレンズをしまう前に、乾燥した部屋でしっかり乾かしてね!

さらに、おさらいだ! **撮影をスムーズにする「出かける前のチェックポイント」**

- 日付を正しく!
デジタルカメラは、撮影した日時、時刻を自動的に記録してくれるけど、長い間に日付や時間がズレてくることもある。撮影前に忘れずチェックして、正確な時刻に合わせよう! 記録されたデータは後から直せないのだ!
- 記録メディアは空っぽに!
SDカードなどの記録メディアは一時保存用。ふとした拍子にデータが壊れて、せっかくの作品がダメになることもある。撮影が終わったら、その都度DVDや外付けハードディスクなどに保存してね。また、撮影前にはカメラのMENUでメディアを「初期化(フォーマット)」して、心置きなく撮りまらう!
- バッテリーは満タンに!
カメラのバッテリーは機種専用だから、外では充電できないし、コンビニにも売ってない。基本的には、使ったらすぐ充電。撮影に出かける前日には、満タンかどうか忘れず確認だ!

今回のポイントをしっかりと身につけて次回に行こう!
表現力をつける ちょっと上級テク
基本と応用をバランスよく身につけて入賞率を上げよう。がんばるぞ!

講師/齊藤勝則



僕の写真の狙いは、自分が感じ捉えた被写体の「美しさ」を忠実に再現すること。つまり、周囲の物事すべてが被写体になり得ます。たとえば、あるワインコレクターとの対話がきっかけで、何十年もの熟成をたどるワインの「今だけ」の色を写真にしたり(作品a)、活版印刷用の銅板に刻まれた小さな文字に「知識の源泉」としての美しさを感じ、作品にしたこともあります(作品b)。

「美しいとは何か」については、大学時代を中心にかなり突き詰めて考えました。当時学んだ美学や芸術学をはじめ、文学や数学、哲学にいたるまで、今の作品づくりに全部生きています。

被写体と出会う努力は、日常の一部です。ニュースや人の話もヒントになるし、ネットも活用しています。「ツイッター」上のつぶやきや、「ユーストリーム」のネット中継などは、直接会えない人々の主張や

表現に、簡単にアクセスできる便利さがありますね。

現在は多くの仕事に恵まれて忙しい日々ですが、10年、20年後にどうあるべきかという意識は常に持っています。今後も作品が発表できる状況を、自分で作って行かなければなりません。つまり、独自のことをやりながら、世の中に受け入れられ続けること。そのためには、作品を他者に伝えるための「言葉」、さらにプレゼンテーションの技術が必要です。

これは写真家に限らず、社会で誰もが直面する課題だと思いますが、要はコミュニケーション能力を磨くということ。たとえば君たちが50mmのレンズが欲しい時、ただ親に「買ってこれ」というだけでは分かってもらえない。「なぜ必要なのか」を、自分の思いや展望を交え、情熱をもって説得してみる。そんな身近なことから拓ける能力でもあるんです。

大和田良

Profile

(オオワダ・リョウ)1978年仙台市生まれ。東京工芸大学大学院芸術学研究科メディアアート専攻修了。'04年、写真家集団「StairAUG」発足。'05年、スイス・エリゼ美術館による「明日の有望写真家50人」に選出され、以降国内外で作品を多数発表。'07年に初の写真集「prism」(青幻舎)を刊行。主な仕事に雑誌「cut」、「デジタルフォト」、一青窈「はじめて」のCDジャケットアートワーク等。今年7月にフォトエッセイ「ノーツ・オン・フォトグラフィ」(リポアルテ)刊行予定。



【お知らせ】大和田さんの著書が7月に発売!出版記念の写真展も開かれます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

FRIEND'S EYE

読者の皆さんと編集部が一緒につくる、フレンズアイ。カメラ関係のお役立ち情報に、読者の主張、写真についての疑問質問、写真展告知など、なんでもアリ。皆さんの情報提供、待ってます!

元気な先輩に出会いたい!

PhotoPhoto OB/OG訪問!

「PhotoPhotoSalon」で栄冠を手にした先輩たちの、ホットな「今」をご紹介します。数年後のキミがここにいます!?

SENPAl-file.2



プロ4年目、思い出フォトはおまかせ!

写真館「バルティール写真夢楽」(新潟県長岡市)フォトグラファー

小林浩子さん

(第134回TopEye賞:新潟県・中越高等学校OG)

運命の出会い、高校の入学案内に載った写真部の力作。コンテストに応募しまくる学生時代を経て、地元のおしゃれな写真館に就職。人生の節目に欠かせない「記念写真のプロ」として活躍する毎日です!

どんな学生時代でしたか?

毎日写真のことばかり(笑)。フォトフォトサロンにも毎回応募したけど、ずっと手が届かずへこんだこともあり。そんな時「考え過ぎないで」と先生に言われ、気楽に好きなものを撮るようにして、3年生で遂にTopEye賞。嬉しかったなあ。他の賞もいくつかとるうちに進路として意識するようになり、新潟デザイン専門学校の写真科に進学。専門技術をみっちり学びながら、相変わらずコンテストや写真展に出まくって、いい仲間もできました。

仕事のことを聞かせてください!

東京の写真館へ、という思いもありましたが、親と相談して今の職場に決めました。平日は撮影から写真セレクト、補正、お客様にお渡しするための台紙貼り。休日は結婚式場で式や披露宴のスナップを撮ってます。ミスが許されない厳しい世界だけど、充実感もたっぷり。赤ちゃんからお年寄りまで、地元のいろんな年代の人と触れ合えるのが楽しいし、初め緊張していた子が、「また遊ぼうね!」と笑顔で手を振ってくれると、幸せな仕事だなあと思っています。

今後の目標は?

撮影させていただいたお客様が、その後もたびたび立ち寄れるような写真館にしたい。たとえば挙式した2人にお子さんができて、また来ていただくといった風に、家族の成長をずっと見守ってほしいな。そしてその時「ぜひ小林さんに!」と指名されるようになるのが夢です。

先輩たちにアドバイスを!

私は「夢は必ずかなう」という言葉が大好き。夢と言うと遠い感じがしますが、「目標」と言い換えてみると、今やるべきことが見えてくるんじゃないかしら。5年後、10年後の自分を想像してみたり、周りの人のアドバイスを励みにすることも、前へ進むエネルギーになりますよ。



ウェディングや入学・卒業、誕生日など、思い出を素敵な空間で形にする写真館で、元気な仲間と頑張ってます!

小林さんの職場「バルティール写真夢楽」ホームページ <http://www.partir-shashinmura.com/>

第8回「TopEye出張デジタル写真ゼミ」 3/20 @ 島根県立島根中央高等学校

参加校 ● 県立島根中央高等学校 ● 県立矢止高等学校

日本全国・神出鬼没!写真部のみんなにデジタル写真のコツを伝授する当ゼミが、今回訪れたのは島根県。のどかな山間の学校には、熱意あふれる2校の皆さんが待っていました!

10:00~ D90の使い方
コツがわかれば上達も早い!ニコンフォトコンサルタントの畑講師が教壇に立ち、みんなの手元に配られたニコン「D90」のボタン説明からちょっとしたテクなど、じっくり講義。

12:20~ 撮影体験
「いいのを撮ったら県のコンクールに出すぞ!」顧問の先生の言葉に勇んで屋外へ。フォトフォトサロンにも出品よろしく!

13:50~ 作品セレクト
教室に備え付けのパソコンを使って、プリントする写真を厳選。講師も「これ、イイじゃん!」なんてさり気なくサポート。早く作品にしたい!

14:10~ プリント実習
協力:エフソン販売様
やっぱり一番盛り上がるこの時間。お花男子に建築女子と、意外な取り合わせ(失礼)も続々。いろんな個性が形になって、見ているだけで楽しいね!

終わった後も、熱意あふれる講師と生徒の「番外講義」!!
構図がうまくなりたいです
とにかくたくさん撮ることだね

あなたの街でも、ゼミどうぞ!
「これだけ豊富な内容は、学校内ではなかなかできない」と、顧問の先生にも大好評の出張デジタル写真ゼミ。皆さんの学校のお申し込みも待ってます!ちょっとしたコツを覚えて、写真のウデを磨こう!

内容: デジタル写真講座、デジタルプリント講座、デジタル一眼レフ撮影体験、プリント実習
対象者: 中学・高等学校の写真部員(写真部に準ずる部でも可)および顧問の先生
講習日: ご相談のうえ決定させていただきます。
講習時間: 午後1時~午後5時または午前10時~午後3時(予定)

講習会場: ご希望の地区でプロジェクトを使用できる会場をご用意ください。
使用機材: デジタル一眼レフカメラ、プリンター
協力予定: エフソン販売(株) ※機材はこちらでご用意します。
参加人数: 20~40名(参加者多数の場合はご相談ください。)
※複数校合同・都道府県高写真連単位でのお申し込みもいたします。

お問い合わせ ニコトップアイ編集部(株式会社ニコイメージングジャパン) E-mail: topeye@nikonoo.net

非常に使い勝手の良い
超望遠ズームレンズの最高峰。



5/28
新発売

**AF-S NIKKOR 200-400mm
f/4G ED VR II**

●ケースCL-L2 (付属) ●フードHK-30 (付属)
希望小売価格: ¥1,050,000 (税抜¥1,000,000)

まだの人は、急ごう!

出した人は、祈ろう!

第58回ニッコールフォトコンテスト 『U-31 (Under31) 部門』

7月9日(金) 必着 **締切迫る!**

応募規定を必ず確認

↓WEBでダウンロード

ニッコールフォトコンテスト 検索
http://www.nikon-image.com/activity/
nikkor/event/photo/nikkor.htm

↓お電話で郵送もいたします

03-3769-7951
ニッコールクラブ事務局 ニッコールフォトコンテスト係
受付時間: 9:00~17:45 (土・日・祝日をのぞく毎日)

ご注意 ニッコールフォトコンテストとTopEyeフォトサロンに同一の作品でご応募いただくことはできません (ノミネートをのぞく)。

応募資格 **30歳以下の方**
(2010年3月末現在)
大賞賞金 **30万円**
大賞賞品 **ニコンD90
レンズキット**

2009年度 TopEyeフォトサロン 入賞作品展 巡回中!



ご来場
おおきに!

**大型連休
(4/29~5/5) 東京に続き、フォトフォト
@大阪**
サロンの名作たちがニコ
ンサロンbis大阪に登場。ゴールデン
ウィークの話題を独占!
...できたかな?

続いて
沖縄!

第16回九州高文連美術・工芸・
書道・写真展沖縄大会にも巡回!
6/18~20 @てんぶす那覇3F
ギャラリースペース

さらに
宮崎へ!

燃えるぜ! 夏休みin宮崎 全国高総文祭みやざき2010

8/1(日)~8/5(木) 宮崎市民プラザ(写真部門主会場)



昨年の高総文祭の様子

今年は南国MIYAZAKI
がアツいぞ!! 毎年恒
例の全国高総文祭が8
月に開催。全国選りす
ぐりの文科系クラブの
高校生たちが、自慢の
技と作品を持ち寄る大
イベント。写真部門は何と約300点の作品を展示!
その他、撮影会も開催予定。ぜひ行こう!
※優秀作品はニコンサロンbisでも展示。下記インフォメーションを見てね。

高総文祭ホームページ <http://www.miyazaki-soubun.jp/>

「2009年度 TopEyeフォトサロン入賞作品展」
高総文祭ニコンプースにも登場!
8/2~8/4 @写真部門会場

来てね!!

「視想講座」ゲスト 大和田良さんの本! 7/18発売

「ノーツ・オン・フォトグラフィ」 大和田良

定価950円+税 リプロアルテ刊



“人は会うべき時に、会うべき場所で、会うべき人に会わ
なくてはならない。ひりひりするような言葉の中に、大切な
そのことが刻まれていた。”——小林紀晴さん 推薦の言葉

大学入学から現在まで、写真との歩みを語るフォト
エッセイ。「写真とは?」を考えるキミは必読!

出版記念展も開催! 7/7~8/10
@BEAMS JAPAN (東京・新宿) 6F [B Gallery]

皆さんの投稿歓迎!!

投稿の際には忘れずに書いてね!

- ① 学校名・クラブ名 ② あなたの住所 ③ 氏名
 - ④ 電話番号 ⑤ 使用可能なメールアドレス
- 宛先
〒104-0045
東京都中央区築地1-5-11 築地 KB ビル4F
(株)アドバタイズ TopEye 編集部宛
FAX (03)5148-0566
E-MAIL topeye@nikonoa.net

掲載者には、
記念品を
プレゼント!

緊急特報! 「フォトサロン」の賞品がパワーアップ!!

フォトサロン「TopEye 賞」と「年度賞」の賞品がさらに豪華
になったよ! ニコンデジタルカメラに加えて、入賞者の所属写真部には
エプソンのプリンターもプレゼント! ガンバって、ゲットしよう!



フォトサロンの
ページを
今すぐチェック!

Nikon Salon Information

<http://www.nikon-image.com/activity/salon/>

銀座ニコンサロン (03)5537-1469 10:00~19:00(最終日は16:00)

- 石川圭花「乾いた魚」 6/9~6/22
- 上本ひとし「国防風景」 6/23~7/6
- 渡邊博史「Love Point」 7/7~7/20
- 本橋成一「昭和藝能東西」 7/21~8/3
- 青木昭「家族の時間」 8/4~8/17
- (会期中8/14・15 休館)
- 桑原史成「激動の韓国<その四半世紀の記録>」 8/18~8/31
- 大西みつく「標準風景」 9/1~9/14
- 吉野正起「道路」 9/15~9/28
- 照井四郎「紀州人」 9/29~10/12
- 朴 清鎮「I tell the truth」 10/13~10/26

新宿ニコンサロン (03)3344-0565 10:00~19:00(最終日は16:00)

- Langullier Bernard「LIGHTS OF JAPAN」 6/8~6/21
- Juna21 大河原光「Monuments」 6/22~6/28
- 清水さち子「大間へPu~視点」 6/29~7/12
- 山脇敏次「Fishes in the pond」 7/13~7/26
- Juna21 大佐彩子「ASIAN PERSONALITIES」 7/27~8/2
- 全日本写真連盟「全日本写真展2010」 8/3~8/9
- 小林 恵
「セイダック族・昭和の記憶櫻と川中島 二つの村で」 8/10~8/23
(会期中8/15・16 休館)
- Juna21 高橋あい
「ヤマ・ムラ・ノラ(愛媛県久万高原町)」 8/24~8/30
- 篤尾倫夫「望郷・エトセトラ」 8/31~9/13
- 山本敏晴「HIV/エイズとともに生きる子どもたち」 9/14~9/27
- Juna21 寺本真弓「いきつぎ」 9/28~10/4
- 遠藤 晶「光と影」 10/5~10/18

ニコンサロンbis新宿 (03)3344-0565 10:00~19:00(最終日は16:00)

- 深尾憲英「ゆめえぞら」 6/15~6/21

- Juna21 安藤瑞美「dream islands」 6/22~6/28
- 濱野節子「素顔な町」 6/29~7/5
- ニッコールクラブ丸の内東の支部「郷愁」 7/6~7/12
- 高橋孝夫「富士と共に」 7/13~7/19
- 菊込 佑「刻を包む空間」 7/20~7/26
- Juna21 村上将城「es anschauen」 7/27~8/2
- 清原 聡「紀州鉄道異聞」 8/3~8/9
- ニッコールクラブ銀座支部「後ろ髪茶室」 8/10~8/23
(会期中8/15・16 休館)
- Juna21 幡野広志「海上遺跡」 8/24~8/30
- 島崎邦光「Mind Map」 8/31~9/6
- 全国高等学校文化連盟
「第34回全国高等学校総合文化祭写真展優秀作品展」 9/7~9/13
- 長島敏春「生命のサゴ様」 9/14~9/20
- 第3回田淵行男賞写真作品公募受賞作品展 9/21~9/27
- Juna21 大竹雅仁
「群れの行方-The Shadows of New York-」 9/28~10/4
- 安藤浩子「A Kind of Suburb」 10/5~10/11
- ニッコールクラブ
「ニッコールクラブ フランス撮影ツアー写真展(仮)」 10/12~10/18

大阪ニコンサロン (06)6348-9698 11:00~19:00(最終日は15:00)

- 第29回土門拳賞受賞作品展
鈴木龍一郎「RyUlysses(リュリシーズ)」 6/3~6/16
- Juna21 全川晋吾「father」
宮崎勇太「橋のこうごうに」 6/17~6/23
- Juna21 永富恵子
「引きこもりから社会へニュースタートの若者たち」 6/24~6/30
- 米山洋平「3.141」 7/1~7/7
- 佐藤謙吾「サイレント・フィクション」 7/8~7/14
- 井上尚久「日常の行方」 7/15~7/21
- 上本ひとし「国防風景」 7/22~7/28
- 児玉洋之「にはん堂異記」 7/29~8/4
- Juna21 Ryan Libre
「Portraits of Independence: Inside the Kachin Independence Army」
鈴木慎之介「代謝」 7/29~8/4

- Juna21 山下隆博
「Suicide Spiral-tears and birds twittering-」
後藤悠樹 8/5~8/11
- 渡邊博史「Love Point」
(会期中8/21・22 休館) 8/12~8/25
- 染谷 學「ノライ」 8/26~9/1
- 本橋成一「昭和藝能東西」 9/2~9/8
- 青木昭「家族の時間」 9/9~9/15
- 桑原史成「激動の韓国<その四半世紀の記録>」 9/16~9/22
- Juna21 大河原光「Monuments」 9/23~9/29
- Juna21 大佐彩子「ASIAN PERSONALITIES」 9/30~10/6
- 大西みつく「標準風景」 10/7~10/20

ニコンサロンbis大阪 (06)6348-9698 11:00~19:00(最終日は15:00)

- 大阪写真月間2010
「大阪写真月間 ハイスクールフォトアワード」 6/10~6/16
- 本郷福子「通土を巡る」 6/17~6/23
- 藤井宏昭「とおりやんせII」 6/24~6/30
- 深尾憲英「ゆめえぞら」 7/1~7/7
- 武田憲幸・久美子「身近な小さい生き物たち」 7/8~7/14
- 和田昌也「生きる」 7/15~7/21
- ニッコールクラブ川崎支部第10回記念展
「10人の眼」 7/22~8/4
- 写塾・AIM「感性との対話」 8/5~8/11
- 長橋謙雄「よさこい天国」 8/12~8/25
(会期中8/21・22 休館)
- 全国高等学校文化連盟
「第34回全国高等学校総合文化祭写真展優秀作品展」 8/26~9/1
- 石津洋史「日々垣々」 9/2~9/8
- 田中 賢「静寂の路地」 9/9~9/15
- 浦谷三平「平成の中山道」 9/16~9/22
- Juna21 安藤瑞美「dream islands」 9/23~9/29
- Juna21 村上将城「es anschauen」 9/30~10/6
- 第3回田淵行男賞写真作品公募受賞作品展 10/7~10/13
- ニッコールクラブ四支会合同写真展「それぞれの最寄駅」 10/14~10/27

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

見てね!
ネットでもTopEye

TopEye誌面のダウンロードや、フォトサロン受賞作品の鑑賞ができます。
URL: www.nikon-image.com から「写真文化活動」>「写真部応援マガジン TopEye」へどうぞ!

「Top Eye」へのお問い合わせはこちらまで。
ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコン イメージング ジャパン)

E-mail: topeye@nikonoa.net
TEL: 03-3769-7960